

**【表紙】**

|            |                                      |
|------------|--------------------------------------|
| 【提出書類】     | 四半期報告書                               |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の4の7第1項                   |
| 【提出先】      | 関東財務局長                               |
| 【提出日】      | 2024年4月10日                           |
| 【四半期会計期間】  | 第21期第1四半期（自 2023年12月1日 至 2024年2月29日） |
| 【会社名】      | ファーストブラザーズ株式会社                       |
| 【英訳名】      | First Brothers Co.,Ltd.              |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 吉原 知紀                        |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都千代田区丸の内二丁目4番1号                    |
| 【電話番号】     | (03)5219-5370(代表)                    |
| 【事務連絡者氏名】  | 経営企画部長 川村 俊之                         |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都千代田区丸の内二丁目4番1号                    |
| 【電話番号】     | (03)5219-5370(代表)                    |
| 【事務連絡者氏名】  | 経営企画部長 川村 俊之                         |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)     |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                         | 第20期<br>第1四半期<br>連結累計期間    | 第21期<br>第1四半期<br>連結累計期間    | 第20期                        |
|----------------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間                       | 自2022年12月1日<br>至2023年2月28日 | 自2023年12月1日<br>至2024年2月29日 | 自2022年12月1日<br>至2023年11月30日 |
| 売上高 (千円)                   | 1,817,664                  | 1,955,842                  | 22,268,896                  |
| 経常利益又は経常損失 ( ) (千円)        | 100,782                    | 129,936                    | 3,837,941                   |
| 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)  | 369,210                    | 63,513                     | 3,186,895                   |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円)         | 366,697                    | 66,362                     | 3,197,200                   |
| 純資産 (千円)                   | 21,594,067                 | 24,047,999                 | 24,427,898                  |
| 総資産 (千円)                   | 87,494,978                 | 86,996,769                 | 89,940,670                  |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)        | 26.33                      | 4.53                       | 227.26                      |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円) | -                          | 4.52                       | -                           |
| 自己資本比率 (%)                 | 24.6                       | 27.5                       | 27.0                        |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、第20期第1四半期連結累計期間及び第20期は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

#### (1) 経営成績の状況

当社グループでは、現在、投資運用事業、投資銀行事業及び施設運営事業を収益の柱としています。中核事業である投資銀行事業においては、好調な国内不動産市場を背景に賃貸不動産ポートフォリオの拡充を基本戦略としています。また、我が国の成長産業の一つである宿泊・観光市場を追い風に新たな収益の柱とすべく施設運営事業にも取り組んでいます。

以上の事業を推進し、当第1四半期連結累計期間は売上高1,955百万円（前年同四半期比7.6%増）、営業利益240百万円（前年同四半期比1,899.0%増）、経常利益129百万円（前年同四半期は100百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益63百万円（前年同四半期比82.8%減）となりました。なお、当社グループの四半期業績は、物件の売却時期等により大きく変動するため、事業計画を年間で作成・管理しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### （投資運用事業）

投資運用事業は投資家から資金を預かり、主に都心・大型の不動産に投資・運用を行うビジネスです。当第1四半期連結累計期間においては、不動産売買市場は、引き続き低水準にある資金調達コストを背景に、国内外の投資家の投資意欲は旺盛であり、特に都心・大型の不動産は取得競争が激しく、価格は高止まりし、投資利回りが低い環境が継続しました。そのため、上値余地が限定されること等から当社が主体的に組成するファンドでの新規取得は引き続き控えました。一方、投資家からの求めに応じ、期中管理業務受託をしている不動産については、質の高いサービスを提供することで、アセットマネジメントフィーを受領しております。

当第1四半期連結累計期間は前年に比べアセットマネジメント業務の追加的な報酬がなかったこと等から、売上高は46百万円（前年同四半期比63.8%減）、営業利益は19百万円（前年同四半期比65.3%減）となりました。

#### （投資銀行事業）

投資銀行事業は自己勘定で不動産を中心に投資し、運用するビジネスです。投資銀行事業では、流通件数が多い中小型の賃貸不動産を投資対象としており、首都圏のみならず全国を投資対象とすることで良質な不動産を厳選・取得し、ポートフォリオの利回りを確保しています。期中運用においては物件が持つ個性からストーリーを描き、価値が最大化されるような様々な施策を行います。また、時機を逃さず物件価値が最大化されたタイミングで売却を行い、得られた売却益を新たな物件の取得原資として活用し、ポートフォリオの規模を持続的に拡大・成長させるとともに、新たな成長投資にも振り向けております。

以上を推進し、当第1四半期連結累計期間においては、保有する賃貸不動産の収益性を向上させる施策を実施し、賃貸収益は増加したことから、売上高は1,500百万円（前年同四半期比10.7%増）、営業利益は483百万円（前年同四半期比48.6%増）となりました。

#### （施設運営事業）

施設運営事業は宿泊施設（ホテル、旅館）等の運営を行うビジネスです。旅行・ホテル市場におきましては、新型コロナウイルス感染症の行動制限の撤廃や訪日外国人観光客の増加等観光需要の回復が継続している一方で、物価上昇に伴う原材料費の上昇や人手不足などオペレーションを取り巻く環境には厳しさも見られました。

このような中、観光需要の回復等により特にインバウンドを追い風とした施設においては増収となったものの、のれん償却による費用負担やオペレーションコストの上昇等もあり、売上高は446百万円（前年同四半期比23.6%増）、営業損失は19百万円（前年同四半期は87百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,943百万円減少し、86,996百万円となりました。これは主に、現金及び預金が2,791百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて2,564百万円減少し、62,948百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1,269百万円、流動負債その他が713百万円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)が644百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて379百万円減少し、24,047百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方、剰余金を配当したことから利益剰余金が385百万円減少したことによるものであります。

(3) 経営方針・経営戦略等

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(4) 会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定

前事業年度の有価証券報告書に記載した「経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」中の会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載について重要な変更はありません。

(5) 優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更はありません。

(6) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 46,000,000  |
| 計    | 46,000,000  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 第1四半期会計期間末現在発行数(株)<br>(2024年2月29日) | 提出日現在発行数(株)<br>(2024年4月10日) | 上場金融商品取引所名<br>又は登録認可金融商品<br>取引業協会名 | 内容  |
|------|------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|---|
| 普通株式 | 14,445,000                         | 14,445,000                  | 東京証券取引所<br>(スタンダード市場)              | 完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。<br>なお、単元株式数は100株であります。 |
| 計    | 14,445,000                         | 14,445,000                  | -                                  | -   |

(注)「提出日現在発行数」欄には、2024年4月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                       | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|---------------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 2023年12月1日～<br>2024年2月29日 | -                     | 14,445,000           | -              | 100,000       | -                    | 1,559,830           |

##### (5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

## (6) 【議決権の状況】

## 【発行済株式】

2024年2月29日現在

| 区分             | 株式数(株)          | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-----------------|----------|----|
| 無議決権株式         | -               | -        | -  |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -               | -        | -  |
| 議決権制限株式(その他)   | -               | -        | -  |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 421,700    | -        | -  |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 14,015,800 | 140,158  | -  |
| 単元未満株式         | 普通株式 7,500      | -        | -  |
| 発行済株式総数        | 14,445,000      | -        | -  |
| 総株主の議決権        | -               | 140,158  | -  |

(注)単元未満株式には、当社所有の自己株式が10株含まれております。

## 【自己株式等】

2024年2月29日現在

| 所有者の氏名又は名称     | 所有者の住所            | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|----------------|-------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| ファーストブラザーズ株式会社 | 東京都千代田区丸の内二丁目4番1号 | 421,700      | -            | 421,700     | 2.92                   |
| 計              | -                 | 421,700      | -            | 421,700     | 2.92                   |

## 2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2023年12月1日から2024年2月29日まで）及び第1四半期連結累計期間（2023年12月1日から2024年2月29日まで）に係る四半期連結財務諸表について、清友監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

|                    | 前連結会計年度<br>(2023年11月30日) | 当第1四半期連結会計期間<br>(2024年2月29日) |
|--------------------|--------------------------|------------------------------|
| <b>資産の部</b>        |                          |                              |
| 流動資産               |                          |                              |
| 現金及び預金             | 7,531,273                | 4,739,874                    |
| 信託預金               | 1,204,985                | 1,190,426                    |
| 売掛金                | 308,315                  | 221,358                      |
| 販売用不動産             | 50,184,620               | 50,092,682                   |
| 仕掛販売用不動産           | 3,268,813                | 3,281,342                    |
| 営業投資有価証券           | 625,750                  | 631,823                      |
| その他                | 497,899                  | 581,280                      |
| 流動資産合計             | 63,621,659               | 60,738,787                   |
| 固定資産               |                          |                              |
| 有形固定資産             |                          |                              |
| 建物及び構築物(純額)        | 11,209,352               | 11,104,814                   |
| 土地                 | 10,230,423               | 10,230,423                   |
| その他(純額)            | 1,649,874                | 1,668,215                    |
| 有形固定資産合計           | 23,089,650               | 23,003,452                   |
| 無形固定資産             |                          |                              |
| のれん                | 1,000,822                | 971,861                      |
| その他                | 441,581                  | 446,402                      |
| 無形固定資産合計           | 1,442,403                | 1,418,263                    |
| 投資その他の資産           | 1,786,957                | 1,836,264                    |
| 固定資産合計             | 26,319,011               | 26,257,981                   |
| 資産合計               | 89,940,670               | 86,996,769                   |
| <b>負債の部</b>        |                          |                              |
| 流動負債               |                          |                              |
| 短期借入金              | 91,000                   | 117,596                      |
| 1年内返済予定の長期借入金      | 5,128,495                | 5,134,040                    |
| ノンリコース1年内返済予定長期借入金 | 23,468                   | 31,193                       |
| 未払法人税等             | 1,370,944                | 101,367                      |
| 賞与引当金              | -                        | 78,413                       |
| 株主優待引当金            | 24,071                   | 8,467                        |
| その他                | 1,799,380                | 1,085,476                    |
| 流動負債合計             | 8,437,359                | 6,556,554                    |
| 固定負債               |                          |                              |
| 長期借入金              | 50,252,956               | 49,603,131                   |
| ノンリコース長期借入金        | 2,958,081                | 2,950,356                    |
| 退職給付に係る負債          | 17,897                   | 18,294                       |
| その他                | 3,846,476                | 3,820,431                    |
| 固定負債合計             | 57,075,412               | 56,392,214                   |
| 負債合計               | 65,512,771               | 62,948,769                   |
| <b>純資産の部</b>       |                          |                              |
| 株主資本               |                          |                              |
| 資本金                | 100,000                  | 100,000                      |
| 資本剰余金              | 3,406,406                | 3,406,406                    |
| 利益剰余金              | 21,006,999               | 20,621,767                   |
| 自己株式               | 278,086                  | 278,086                      |
| 株主資本合計             | 24,235,319               | 23,850,087                   |
| その他の包括利益累計額        |                          |                              |
| その他有価証券評価差額金       | 62,416                   | 68,762                       |
| 繰延ヘッジ損益            | 25,333                   | 23,897                       |
| その他の包括利益累計額合計      | 87,749                   | 92,659                       |
| 非支配株主持分            | 104,829                  | 105,252                      |
| 純資産合計              | 24,427,898               | 24,047,999                   |
| 負債純資産合計            | 89,940,670               | 86,996,769                   |





## ( 2 ) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                     | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年12月1日<br>至 2023年2月28日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2023年12月1日<br>至 2024年2月29日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高                 | 1,817,664                                      | 1,955,842                                      |
| 売上原価                | 1,159,224                                      | 1,124,849                                      |
| 売上総利益               | 658,440  | 830,992  |
| 販売費及び一般管理費          | 646,398  | 590,271  |
| 営業利益                | 12,042   | 240,721  |
| 営業外収益               |  |  |
| 受取利息                | 55   | 32   |
| 受取配当金               | 53   | 29   |
| 助成金収入               | 3,575  | 1,066  |
| 受取保険料               | 11,334   | 32,930   |
| デリバティブ評価益           | 35,498   | 3,110  |
| その他                 | 4,626  | 3,679  |
| 営業外収益合計             | 55,145   | 40,848   |
| 営業外費用               |  |  |
| 支払利息                | 154,266  | 147,323  |
| 支払手数料               | 13,700   | 2,375  |
| デリバティブ評価損           | -  | 1,889  |
| その他                 | 2  | 46   |
| 営業外費用合計             | 167,969  | 151,634  |
| 経常利益又は経常損失( )       | 100,782  | 129,936  |
| 特別利益                |  |  |
| 関係会社株式売却益           | 616,525  | -  |
| 特別利益合計              | 616,525  | -  |
| 特別損失                |  |  |
| 固定資産売却損             | -  | 5,757  |
| 固定資産除却損             | 378  | -  |
| 特別損失合計              | 378  | 5,757  |
| 税金等調整前四半期純利益        | 515,364  | 124,178  |
| 法人税、住民税及び事業税        | 51,937   | 96,764   |
| 法人税等調整額             | 95,713   | 34,044   |
| 法人税等合計              | 147,651  | 62,719   |
| 四半期純利益              | 367,712  | 61,459   |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失( ) | 1,497  | 2,054  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益    | 369,210  | 63,513   |

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

|                 | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年12月1日<br>至 2023年2月28日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2023年12月1日<br>至 2024年2月29日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益          | 367,712  | 61,459   |
| その他の包括利益        |  |  |
| その他有価証券評価差額金    | 4,017  | 6,345  |
| 繰延ヘッジ損益         | 3,002  | 1,442  |
| その他の包括利益合計      | 1,014  | 4,903  |
| 四半期包括利益         | 366,697  | 66,362   |
| (内訳)            |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 368,182  | 68,423   |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 1,484  | 2,061  |

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

|         | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年12月1日<br>至 2023年2月28日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2023年12月1日<br>至 2024年2月29日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費   | 278,915千円                                      | 286,926千円                                      |
| のれんの償却額 | 28,959   | 28,960   |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)

1. 配当金支払額

2023年1月18日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

|          |             |
|----------|-------------|
| 配当金の総額   | 420,698千円   |
| 1株当たり配当額 | 30円         |
| 基準日      | 2022年11月30日 |
| 効力発生日    | 2023年2月2日   |
| 配当の原資    | 利益剰余金       |

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動  
該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

1. 配当金支払額

2024年1月19日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

・普通株式の配当に関する事項

|          |             |
|----------|-------------|
| 配当金の総額   | 448,745千円   |
| 1株当たり配当額 | 32円         |
| 基準日      | 2023年11月30日 |
| 効力発生日    | 2024年2月8日   |
| 配当の原資    | 利益剰余金       |

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント    |            |            |           | その他<br>(注)1 | 合計        | 調整額<br>(注)2 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注)3 |
|---------------------------|------------|------------|------------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
|                           | 投資運用<br>事業 | 投資銀行<br>事業 | 施設運営<br>事業 | 計         |             |           |             |                               |
| 売上高                       |            |            |            |           |             |           |             |                               |
| 外部顧客への<br>売上高             | 90,491     | 1,354,623  | 361,202    | 1,806,317 | 11,347      | 1,817,664 | -           | 1,817,664                     |
| セグメント間<br>の内部売上高<br>又は振替高 | 36,638     | 300        | -          | 36,938    | -           | 36,938    | 36,938      | -                             |
| 計                         | 127,129    | 1,354,923  | 361,202    | 1,843,255 | 11,347      | 1,854,603 | 36,938      | 1,817,664                     |
| セグメント利益<br>又は損失( )        | 55,371     | 325,524    | 87,909     | 292,986   | 9,140       | 302,126   | 290,084     | 12,042                        |

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に事務受託業務であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額 290,084千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント    |            |            |           | 調整額<br>(注)1 | 四半期連結損益<br>計算書計上額<br>(注)2 |
|---------------------------|------------|------------|------------|-----------|-------------|---------------------------|
|                           | 投資運用<br>事業 | 投資銀行<br>事業 | 施設運営<br>事業 | 計         |             |                           |
| 売上高                       |            |            |            |           |             |                           |
| 外部顧客への<br>売上高             | 9,525      | 1,499,725  | 446,591    | 1,955,842 | -           | 1,955,842                 |
| セグメント間<br>の内部売上高<br>又は振替高 | 36,488     | 300        | -          | 36,788    | 36,788      | -                         |
| 計                         | 46,013     | 1,500,025  | 446,591    | 1,992,630 | 36,788      | 1,955,842                 |
| セグメント利益<br>又は損失( )        | 19,236     | 483,813    | 19,342     | 483,707   | 242,985     | 240,721                   |

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額 242,985千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(収益認識関係)

(顧客との契約から生じる収益を分解した情報)

当社は、外部顧客への売上高をセグメント情報の報告セグメントの区分に基づき分解するとともに、投資銀行事業については、さらに財・サービスの区分により分解しております。

前第1四半期連結累計期間(自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

|                   | 報告セグメント |           |         | その他<br>(注)2 | 合計        |
|-------------------|---------|-----------|---------|-------------|-----------|
|                   | 投資運用事業  | 投資銀行事業    | 施設運営事業  |             |           |
| 不動産売却             | -       | 14,500    | -       | -           | 14,500    |
| 不動産賃貸(注)1         | -       | 1,238,269 | -       | -           | 1,238,269 |
| その他(注)1           | 90,491  | 101,853   | 361,202 | 11,347      | 564,895   |
| 外部顧客への売上高         | 90,491  | 1,354,623 | 361,202 | 11,347      | 1,817,664 |
| 顧客との契約から生じる収益     | 90,491  | 835,951   | 361,202 | 11,347      | 1,298,993 |
| その他の源泉から生じる収益(注)1 | -       | 518,671   | -       | -           | 518,671   |

(注)1. 投資銀行事業における不動産賃貸及びその他の売上高の一部につきましては、主にリース取引に関する会計基準等を適用して認識しております。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に事務受託業務であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

|                  | 報告セグメント |           |         | 合計        |
|------------------|---------|-----------|---------|-----------|
|                  | 投資運用事業  | 投資銀行事業    | 施設運営事業  |           |
| 不動産売却            | -       | -         | -       | -         |
| 不動産賃貸(注)         | -       | 1,265,521 | -       | 1,265,521 |
| その他(注)           | 9,525   | 234,203   | 446,591 | 690,320   |
| 外部顧客への売上高        | 9,525   | 1,499,725 | 446,591 | 1,955,842 |
| 顧客との契約から生じる収益    | 9,525   | 1,010,417 | 446,591 | 1,466,534 |
| その他の源泉から生じる収益(注) | -       | 489,307   | -       | 489,307   |

(注) 投資銀行事業における不動産賃貸及びその他の売上高の一部につきましては、主にリース取引に関する会計基準等を適用して認識しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|   | 前第1四半期連結累計期間<br>(自 2022年12月1日<br>至 2023年2月28日) | 当第1四半期連結累計期間<br>(自 2023年12月1日<br>至 2024年2月29日) |
|---|--|--|
| (1) 1株当たり四半期純利益   | 26円33銭   | 4円53銭  |
| (算定上の基礎)  |  |  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)  | 369,210  | 63,513   |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)  | -  | -  |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)   | 369,210  | 63,513   |
| 普通株式の期中平均株式数(株)   | 14,023,290                                     | 14,023,290                                     |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益  | -  | 4円52銭  |
| (算定上の基礎)  |  |  |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円)   | -  | -  |
| 普通株式増加数(株)  | -  | 24,512   |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | -  | -  |

(注) 前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。



## 2【その他】

2024年1月19日開催の取締役会において、次のとおり剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

- |                       |           |
|-----------------------|-----------|
| (イ) 配当金の総額            | 448,745千円 |
| (ロ) 1株当たりの金額          | 32円       |
| (ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日 | 2024年2月8日 |
- (注) 2023年11月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2024年4月9日

ファーストブラザーズ株式会社  
取締役会 御中

清友監査法人  
東京事務所

指定社員 公認会計士 人見 敏之  
業務執行社員

指定社員 公認会計士 柴田 和彦  
業務執行社員

監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているファーストブラザーズ株式会社の2023年12月1日から2024年11月30日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2023年12月1日から2024年2月29日まで）及び第1四半期連結累計期間（2023年12月1日から2024年2月29日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、ファーストブラザーズ株式会社及び連結子会社の2024年2月29日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューの基準における当監査法人の責任は、「四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

四半期連結財務諸表に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

四半期連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき四半期連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

四半期連結財務諸表の四半期レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した四半期レビューに基づいて、四半期レビュー報告書において独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に従って、四半期レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続を実施する。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・ 継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、四半期連結財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか

結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、四半期レビュー報告書において四半期連結財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する四半期連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、四半期連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、四半期レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

・ 四半期連結財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた四半期連結財務諸表の表示、構成及び内容、並びに四半期連結財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。

・ 四半期連結財務諸表に対する結論を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、四半期連結財務諸表の四半期レビューに関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した四半期レビューの範囲とその実施時期、四半期レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1 . 上記の四半期レビュー報告書の原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2 . X B R L データは四半期レビューの対象には含まれていません。